

# コアサービスから提供する アンシラリデータ・現場観測データについて

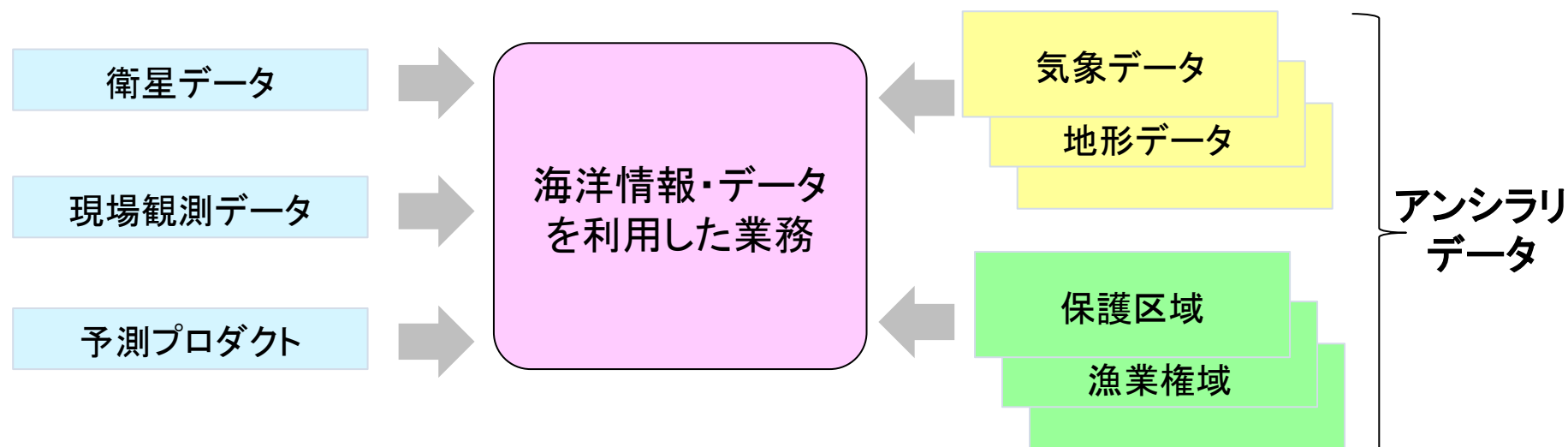
平成26年度 海洋・宇宙連携委員会 End-to-Endユーザグループ  
第3回検討会

平成27年3月26日

# アンシラリデータ

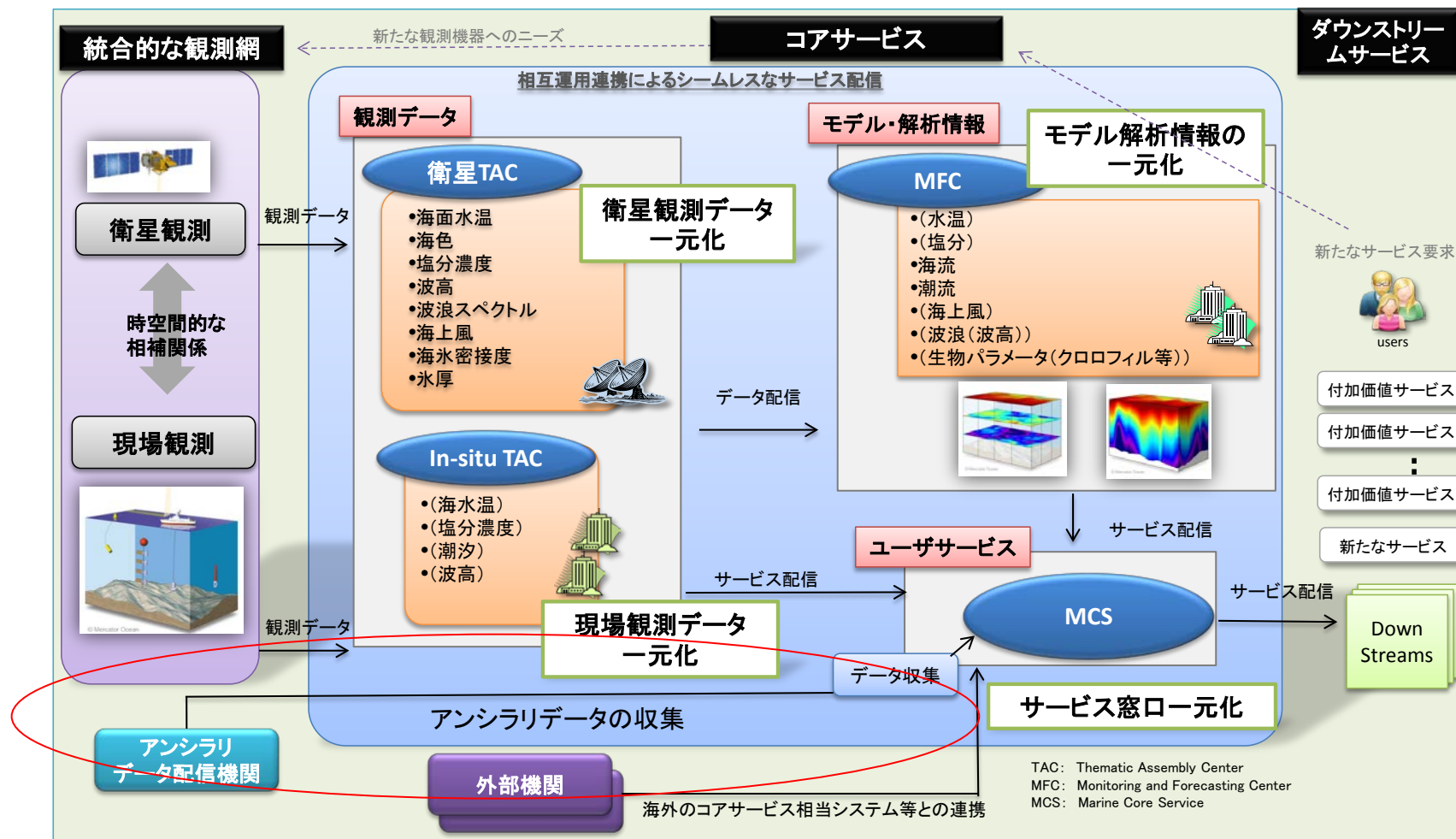
- コアサービスの実証活動の具体化、海洋標準WebGISの試作に向けて実施した業務分析からは、海洋データ・情報を利用する業務においては、衛星プロダクト、現場観測データ、予測プロダクトに加えて気象や地形等の自然的状況、保護区域や漁業権域等の社会的状況に関するデータなど、様々なデータが利用されていることが明らかとなった。
- コアサービスから提供する衛星プロダクト、現場観測データ、予測プロダクトを業務で利用するために、補助的なデータとして多くのユーザが使用するデータもコアサービスから提供

➡ これら多くのユーザで利用される補助的なデータをコアサービスでは「アンシラリデータ」と呼ぶ。



# コアサービスからのアンシラリデータの提供

- コアサービスからのアンシラリデータの提供は、フォーマット変換等の利用者の利便性を向上するための加工のみとし、配信機関が提供するデータをそのまま利用者に提供する。



# 業務分析結果の整理

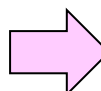
- 業務分析の結果から、コアサービスから提供するアンシラリデータの一次候補として、業務で利用されているアンシラリデータを整理
- 併せて、In-Situ TACのプロダクトメニューの一次候補として現場観測データについても整理

分類	提供機関	データ・プロダクト	報告書作成				Webサービス (レジャー)		Webサービス (業務)		情報提供業務 (海運)	漁業 (沿岸・沖合)	漁業 (遠洋)	
			いであ		NPEC	パスコ	サーフジェンド		海洋サービ ス会社	北大/G&LI	千葉県水試	フェアマウント SHIPPING	漁業者	漁業者
			環境アセス等	防災 (津波・波浪)	富栄養化 状況評価	港調査、海岸 工事前調査	海快晴	海伝説	釣り支援 サービス	漁業情報サー ビス (トレダス)	1都5県 海況速報	海務監督として情報 収取と船長、船主・荷 主への情報提供	キンメ立縄漁	カツオ 一本釣漁
アンシラリ データ	気象庁	アメダスデータ	○				○	○						
		GPVデータ	○											
		地震・津波		○							○			
	国土地理院	国土数値情報	○	○			○							
		海底地形	○	○										
	海上保安庁	海図	○	○			○		○					
		海洋台帳データ(社会情報・漁業権等)												
		海洋台帳データ(海事情報・航路等)												
		海洋台帳データ (インフラ情報・海底ケーブル等)												
		海洋台帳データ(環境情報・保護区等)												
	民間気象 サービス	気象データ										○		
		台風進路予測情報										○		
	米国海洋大気局 (NOAA)	ETOPO-1(海底地形データ)		○						○				
ETOPO-2(海底地形データ)			○											
ETOPO-5(海底地形データ)			○						○					
現場観測 データ	気象庁	津波情報		○							○			
		潮位データ	○	○					○					
		波浪予測	○	○			○	○			○			
	国交省	海洋観測データ(調査船)	○								○			
		ナウファス(波浪)	○	○		○	○							
	海上保安庁	JODC統計プロダクト(水温・塩分)	○											
		JODC統計プロダクト(水深)	○											
		JODC観測データ	○											
		気象海象情報	○	○								○	○	
	JAMSTEC	観測データ(調査船)	○											
		観測データ(ARGOフロート)												
		観測データ(トライトンブイ)												
	水産総合 研究センター 都道府県 水産試験場 自治体	海洋観測データ(調査船)	○								○			
海洋観測データ(調査船)		○								○				
米国海洋大気局 (NOAA)	公共用水域データ:水質(調査船)	○		○										
	WOA統計プロダクト													
	WOD(全球海洋観測データセット) GTSP(水温・塩分RTデータ)									○				

# コアサービスから提供するアンシラリデータ・現場観測データ一次候補

- アンシラリデータや現場観測データは、更新頻度が年1回程度以上の「固定的な情報」と、情報が高頻度で更新あるいは災害等の事象が発生した際に任意のタイミングで提供される「変動的な情報」に分類
- 国内だけでなく、海外機関が提供するデータも対象

提供機関	アンシラリデータ		現場観測データ	
	変動的データ	固定的データ	変動的データ	固定的データ
気象庁	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ アメダスデータ</li> <li>■ GPVデータ</li> <li>■ 地震・津波</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 潮位データ</li> <li>■ 波浪予測</li> <li>■ 海洋観測データ(調査船)</li> </ul>	
国交省	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ナウファス(波浪)</li> </ul>			
海上保安庁		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 海底地形</li> <li>■ 海図</li> <li>■ 海洋台帳データ(社会情報:漁業権等、海事情報:航路等、インフラ情報:海底ケーブル等、環境情報:保護区等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ JODC観測データ</li> <li>■ 気象海象情報</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ JODC統計プロダクト(水温・塩分、水深)</li> </ul>
国土地理院		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 国土数値情報</li> </ul>		
JAMSTEC			<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 観測データ(調査船)</li> <li>■ 観測データ(ARGOフロート)</li> <li>■ 観測データ(トライトンブイ)</li> </ul>	
水産総合研究センター			<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 海洋観測データ(調査船)</li> </ul>	
都道府県水産試験場			<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 海洋観測データ(調査船)</li> </ul>	
自治体				<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 公共用水域データ:水質(調査船)</li> </ul>
民間気象サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 気象データ</li> <li>■ 台風進路予測情報</li> </ul>			
米国海洋大気局(NOAA)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 津波情報</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ETOPO-1,2,5(海底地形データ)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ WOA統計プロダクト</li> <li>■ WOD(全球海洋観測データセット)</li> <li>■ GTSP(水温・塩分RTデータ)</li> </ul>

 多くの利用者が利用するアンシラリ、現場観測データについて、コアサービスから提供

# アンケート調査へのご協力をお願い

- 多くの利用者が利用しており、コアサービスからの提供が期待されるアンシラリデータや現場観測データを識別するため、E2Eメンバーにアンケート回答(Excelファイル)へのご協力をお願いします。

提供機関	データ・プロダクト	解答欄	
		利用データ (利用しているものに○)	データの利用目的
気象庁	アメダスデータ		
	GPVデータ		
	地震・津波		
海上保安庁	海底地形		
	海図		
	海洋台帳データ(社会情報:漁業権等)		
	海洋台帳データ(海事情報:航路等)		
	海洋台帳データ(インフラ情報:海底ケーブル等)		
	海洋台帳データ(環境情報:保護区等)		

実施されている業務で利用されているデータに「○」。

入手したデータの利用目的を記入。  
例)  
・予測モデルのインプットとして利用  
・処理解析結果の検証に利用  
・他のデータと重ね合わせて表示等。

右で追加いただいたデータ・プロダクトを取得している提供機関を記入。

上記以外で業務に利用しており、コアサービスからの提供が有効なアンシラリデータがあれば追加。

左記にて追加いただいたデータ・プロダクトを現在どのように入手しているか。  
例)  
・インターネット  
・購入  
・顧客等からの提供等

その他利用データ				
提供機関	データ・プロダクト	入手方法	データ利用目的	固定/変動

右で追加いただいたデータ・プロダクトが固定的データか変動的データか。

- 回答期限、送付先等は事務局より改めてご連絡差し上げます。